

人手不足に高齢者雇用を ～これからの人材戦略～

高齢者を雇用することは、加速する少子高齢化による人手不足の解消に向けた重要な解決策といえます。

人手不足への対応に加えて、知識・経験の継承や、職場の安定感を高める効果が期待されています。シニア人材の活用は、事業を継続するための経営戦略として捉えられつつあります。



**ハローワーク松田では、シニア層を対象とした
説明＆面接会『シニア面接会』を開催したい
事業所を募集しています！**

『シニア面接会』
のご案内はこちら



ここを
クリック



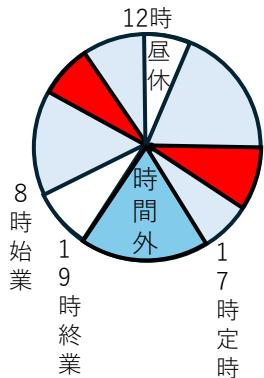
うちの会社で高齢者雇用は厳しいと思っていませんか？
健康維持・体力面での労働力低下・デジタル化への対応・・・

確かに高齢者の雇用を確保するためには、企業が高齢者を十分に活用できる環境を整える必要があります。

例えば、高齢者の雇用する職務がない場合、『**高齢者雇用の切り出し**』と
いう方法がありますよ！



高齢者雇用の「切り出し」とは、他の従業員の職務の一部を高齢者向けに分け与えることです。



正社員 Aさん



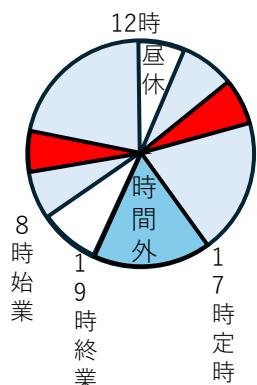
17時定時終業

ただいまー

2人の業務の中で、高齢者に任せられる職務（赤色）を切り出し



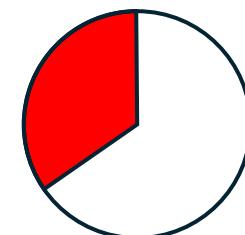
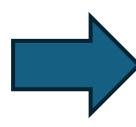
最近早い
のねー



正社員 Bさん



17時定時終業



高齢者の職務、
出来上がり！

メリット

- ・正社員の長時間労働の改善
- ・高齢者の雇入れ助成金活用
- ・若手社員の育成支援
- ・ダイバーシティによるイノベーションの構築

『シニア面接会』
のご案内はこちら



ここを
クリック

